

2025年度版 出張講義一覧〔歯学部〕

講座名	講義タイトル	担当教員
生理学	201 口腔の健康は心疾患の発症を予防する	奥村 敏・大貫芳樹
	歯周病や咬合異常に代表されるオーラル・フレイルの予防は全身性フレイルへの移行を阻止して、健康寿命の延伸に貢献することが示唆されています。高齢化社会を迎えているわが国の喫緊の社会問題の解決に貢献する重要性を示唆しています。この講義ではこれらの研究について高校生にもわかりやすく講義をします。	
分子生化学	202 唾液にはどんな役割があるのでしょうか？	山越康雄
	私たちは生きていくために食物を摂取しています。その入口である「口」にはたくさんの細菌も生息しています。その細菌が産生する酸が歯を溶かすのが、虫歯の始まりです。でもそう簡単には虫歯にはなりませんよね、それは唾液のおかげです。そのメカニズムを解き明かします。	
	203 ドラッグリポジショニングによる歯科再生医療と歯周病治療への期待	山越康雄
	ドラッグリポジショニングとは既存薬から新たな効能を見出すことを言います。われわれの研究室では歯科麻酔薬の一つであるミダゾラムに骨の形成誘導と歯周病に関連する細胞の形成抑制があることを見つけました。それらのメカニズムについて触れたいと思います。	
	204 骨粗鬆症改善に向けたボーンブロスの効能	山越康雄
	近年私たちの健康と美容に対する新たなスーパーフードとして注目されているボーンブロスの骨粗鬆症に関連する成分を特定し、さらに動物モデルを用いてそれら成分の骨粗鬆症に対する効果を調査しましたので、その内容を紹介します。	
病理学	205 医科学発達の歴史 ～アリストテレスからコロナワクチン開発まで～	中山亮子
	科学技術の発達にともなって、医学・生物学の研究対象が個体・器官から細胞・分子へと変遷してきたこと、それによって現在様々な疾患に対してどのようなアプローチで予防や治療ができるようになってきたかを解説します。	
	206 口腔から始める予防医学	中山亮子
	超高齢化社会の日本では、いかに健康寿命を伸ばすかが重要な社会的課題となっています。全身の健康に関連する口腔機能と、その維持による予防医学実践について学びます。	
	207 病理って何？ ～病理の世界をみてみよう～	松本直行
	「病理学」という学問を知っていますか？謎に満ちた病理学の世界をご紹介します。	
口腔微生物学	208 感染症から人類の歴史を考える	大島朋子
	地球上に初めて登場した生物は、細菌という微生物です。それから30億年ほど経て現れた人類の歴史は、微生物が原因でおこる感染症との戦いの歴史でもあります。感染症がいかに社会的影響を及ぼし、人間は科学的にそれを分析し治療方法を手に入れるに至ったのかをお話します。	
	209 食生活でむし歯と歯周病を予防する方法を探る	大島朋子
	微生物は人に害を及ぼすだけでなく、良い効果をもたらすものもあります。発酵食品やプロバイオティクスをご存知ですか？これらは日々食生活の中で口にしていますが、むし歯と歯周病を予防する能力があることがわかってきたので、ご紹介します。	
薬理学	210 硬い組織を作る柔らかい細胞達	出野 尚
	食べ物を砕く硬い歯、生体を支える硬い骨、これらは最初から硬いわけではありません。様々な柔らかい細胞によって硬く仕上げられる仕組みから、生物の発生的一端に触れてみましょう。	
歯科理工学	211 歯科理工学ってどんなことを学ぶの？	野本理恵
	歯科医療は材料と器具を多く使用し、患者一人一人に対応したオーダーメイドの医療となります。どういったことを歯科理工学で学ぶのかを紹介します。ガチの理系の必要性が少ないこともお伝えします。	
保存修復学	212 歯が溶ける…むし歯じゃなくても起こる？	山本雄嗣
	硬い歯が溶けて穴が開く…これがむし歯のイメージですよね。ではなぜ歯が溶けてしまうのか？むし歯以外でも歯は溶けるのか？をお話したいと思います。	
歯内療法学	213 歯の神経について	山崎泰志・山川駿次郎
	歯の神経の役割や病気について、紹介や解説をわかりやすく行い、また最新の歯の神経の治療法を紹介します。	
歯周病学	214 歯科医師になるにはどうすればいいの？歯科医師はどういう仕事してるの？	松島友二
	1) 歯科医師になるまで、2) 歯科医師なってから、3) 町の歯医者さん以外の歯医者、4) 歯科医師の社会的貢献 歯科医師になるまでや、なってからがどのような道があるか、また歯科医師が社会に貢献できる、していることを紹介解説します。	
	215 歯や骨はつくれるか？	松島友二
	歯科領域の再生医療についての紹介や解説をわかりやすく行い、また最新の歯科領域の研究を紹介します。	
	216 口の中を考える！	松島友二
	自分の口の中がどうなっているのかをミクロな視点から、あるいは全身的な観点から考えてみませんか。また他の動物との比較も紹介します。	
口腔リハビリテーション補綴学	217 歯科医師の将来性は？	大久保力廣
	歯科医師という職業は国民の健康やQOLの増進に大きく貢献できるだけでなく、安定した収入と多様な仕事内容が魅力です。高齢化の加速から需要も伸びており女性にも人気の将来性の高い職業です。	

講座名	講義タイトル	担当教員
口腔リハビリテーション補綴学	218 医科ではなく歯科だから出来ること	櫻井敏継
	219 補綴歯科ってなに？	
	歯科で特化した治療のひとつに補綴治療があります。「補綴(ほてつ)」は「ほてつ」と読みます。歯科治療における補綴とは、歯が欠けたり、なくなった場合にクラウンや入れ歯などの人工物で補うことをいいます。「うまく噛めない」「しゃべれない」「見た目が悪い」といった問題を解決し、健康を維持して生き生きと毎を送り、生活の質(Quality of life, QOL)を維持・向上させることができます。補綴治療について紹介いたします。	
口腔外科学	220 知られざる歯科業界!! ～総合病院で活躍する歯科医師～	濱田良樹
	総合病院や大学病院の歯科・口腔外科で活躍する歯科医師にフォーカスし、その興味深い(知られざる)仕事内容と生活事情について紹介します。	
口腔内科学	221 唾液迅速診断の講義と実演等	戸田(徳山)麗子
	口の中に現れる症状は全身の病気をみつける端緒となることがあります。これらの例を示すとともに、社会に貢献できる「口」から始める新たな診断方法の開発について概説します。	
小児歯科学	222 お口を健康に育てよう ～子供の歯医者さんからの提案～	船山ひろみ・小林冴子
	楽しく美味しく食べ続けることは子供からお年寄りまで共通の喜びです。私たち小児歯科では子供たちのむし歯の予防や治療はもちろん、食育、話すことなどの発育を支えています。お口を健康に育てるため、どんなことが大切か一緒に考えてみましょう。	
放射線学	223 口を開けると音してませんか?それって、顎関節症かもしれません	五十嵐千浪
	口を開ける時に「カクカク音がする」とか「ハンバーガーがかじれない…」なんてことはありませんか?顎関節症(がくかんせつしょう)かもしれません。顎(あご)の構造を画像検査で見てみましょう!貴方の知らない世界が見えるかもしれません。	
	224 目には見えない光を使って、色んな構造を見てみよう	五十嵐千浪
	放射線の中で、画像検査に用いられているエックス線は、目には見えない光ですが、物質を通り抜ける作用があります。この作用で、非破壊検査ができるのです。エックス線を使って、身近なものを見てみませんか?そして、実際の診断画像を覗いてみませんか。	
歯科麻酔学	225 歯科なのに全身麻酔???	阿部佳子
	歯医者さんの麻酔と聞くと、あの痛そうな注射する麻酔を想像しませんか。実はそれだけが歯科で行う麻酔ではありません。私たち歯科麻酔科医は、全身麻酔を含めて色々な麻酔を行い、すべての患者さんに痛くなく怖くもなく、不安も感じず、そして快適で安全に歯科医療が行えるように取り組んでいます。その魅力をお伝えします。	
法医学	226 災害への備え ～命を守る～	勝村聖子
	災害はいつ起きてもおかしくありません。日頃から対策・準備はしていますか。	
	227 医療を支える専門職種	勝村聖子
	患者さんを支え健康のお手伝いをする医療。どんな職種がどんな仕事を分担して「チーム医療」を支えているのでしょうか。	
	228 医療倫理とコミュニケーション	勝村聖子
	病気になって治療してもらおうとしたら、どんなお医者さんが良いですか。今の時代に求められる、医療従事者の人間的魅力を考えます。	
	229 歯科法医学の魅力 ～歯は語る～	勝村聖子
	230 災害現場で活躍する歯科医たち	
患者さんの診療を主とする歯科医師。それ以外に事件や事故、災害で犠牲となったご遺体を調べる歯科医師がいます。あまり知られていない歯科の世界のお話です。		

